

【私の趣味/生きがい】

カメラ片手に公園散策

設楽 桂司会員

ある日、しばらく会っていなかった会社の先輩に電話をしたところ、天気の良い日は「袖ヶ浦公園を散歩しながら野鳥の写真を撮っている。」ということを知りました。

定年後、健康管理のため近くの小櫃川沿いを散歩していたので、少し足を延ばし、趣味のカメラを持って袖ヶ浦



公園を散策しようと思い、先輩と合流しました。散策をしているとカメラをもっている人が何人もいるのに驚きました。

それから天気の良い日は、週の半分以上、袖ヶ浦公園に通い始めました。みんな色々な目的をもって歩いており、ご夫婦や犬を連れた人、リハビリで歩いている人、子供連れのパパ、ママ、カメラマンなど、たくさんの方がいました。

袖ヶ浦公園にはたくさんの野鳥がいますが一番人気はやはり『空飛ぶ宝石:カワセミ』です。このカワセミを撮るために朝からずーっとカメラを構えている人や散歩しながらタイミングよく写真を撮る人など、それぞれのスタイルで楽しんでいます。私は散歩しながらタイミング良くシャッターを押しているつもりですが、なかなか良い写真が撮れません。また、通っているうちに色々なカメラマンと知り合いになり、野鳥が出てくるポイントを教えてもらったり、野鳥の生態を教わったり、今までの傑作写真を見せてもらいました。「よーっし今度は良い写真を撮

るぞ！」と意気込んで出かけますが、未だに気に入った写真が撮れません。また明日、頑張ろう！！との気持ちで散策を続けていこうと思います。

今のやりがいのある仕事に就けたのも先輩と野鳥のおかげだと思って感謝しています。

これからも野鳥を探しに行こうと思います。